

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成29年 5月30日
【会社名】	シーシーエス株式会社
【英訳名】	C C S Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大西 浩之
【本店の所在の場所】	京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374番地
【電話番号】	075（415）8280
【事務連絡者氏名】	経営企画部 財務・企画課 四宮 皓之
【最寄りの連絡場所】	京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374番地
【電話番号】	075（415）8280
【事務連絡者氏名】	経営企画部 財務・企画課 四宮 皓之
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

当社は、平成29年5月26日の取締役会において、当社の特定子会社の異動を決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

I 東莞銳視光電科技有限公司

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

- ① 名称 : 東莞銳視光電科技有限公司
- ② 住所 : 中国広東省東莞市
- ③ 代表者の氏名 : 豊福 敏之
- ④ 資本金 : 18百万元 (約2.9億円。1元=16.13円で換算。平成29年4月末日現在)
- ⑤ 事業の内容 : 工業用照明機器の開発、製造及び販売

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

- ① 当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数 (出資金額)
異動前 : 9百万元
異動後 : -
- ② 総株主等の議決権に対する割合 (出資比率)
異動前 : 51.0%
異動後 : -

(3) 当該異動の理由及びその年月日

① 異動の理由

当社と東莞徳啓電子廠は、平成26年1月に設立した当該特定子会社を通じて、大きな成長が見込まれる中国の画像処理用LED照明市場において、現地ニーズに沿って製品展開を進めることで売上高とシェアの拡大を目指してまいりました。しかし、事業の軌道化が当初の想定より遅れていることから、新たな事業戦略で中国での事業展開を加速するため、中国国内の認可等の手続きを経たうえで、当社が保有する出資持分の全てを東莞科視自動化科技有限公司に譲渡し、合併関係を解消することといたしました。

② 異動の年月日

当該特定子会社の異動は、中国当局による持分譲渡の承認を持って完了する予定であり、平成29年中を予定しております。

II 晰写速光学（深圳）有限公司

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

- ① 名称 : 晰写速光学（深圳）有限公司
- ② 住所 : 中国広東省深圳市
- ③ 代表者の氏名 : 豊福 敏之
- ④ 資本金 : 3百万元 (約48億円。1元=16.13円で換算。平成29年4月末日現在)
- ⑤ 事業の内容 : 工業用照明機器の開発、製造及び販売

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

- ① 当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数 (出資金額)
異動前 : -
異動後 : 3百万元
- ② 総株主等の議決権に対する割合 (出資比率)
異動前 : -
異動後 : 100.0%

(3) 当該異動の理由及びその年月日

① 異動の理由

中国の画像処理用LED照明市場は、今後更に拡大していくと見込んでおり、当社の成長戦略において極めて重要な市場であると考えております。

当社は、中国市場での事業展開を加速するため、前記のとおり合弁契約を解消し、中国現地で製造・販売できる子会社を設立することといたしました。

今後は現地子会社を通じて中国市場での事業展開に注力し、合弁会社では不十分だった営業機能・生産機能の強化とブランディング戦略を行うことで中国での事業拡大を目指してまいります。

② 異動の年月日

平成29年6月（設立予定）

以 上